

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定に準じて行う。

2. 招集について

(1)点呼は招集所において用紙に自分で○印をつけ、出場の意思表示を行う。

招集時刻にトラック競技は100m後方、フィールド競技は100mスタート地点側の所定場所に集合し最終点呼を受けること。

(最終点呼はトラック・フィールド競技共に競技開始時刻の15分前)

(2)最終点呼に遅れた場合は競技に出場出来ないことがあるので注意すること。

(3)2種目以上に出場する選手は監督がその旨を競技者係に申し出て競技進行に支障のないように配慮すること。

(4)選手集合場所から試合場へ移動するときは係員の指示に従って規律ある行動をすること。

(5)リレー競技者はオーダー用紙提出をもって完了する。

オーダー用紙は競技者係より受け取り、走順等の記入後に大会本部まで提出する。

各チームや小樽後志陸上競技協会ホームページ内でダウンロードも可能。

特に5.6年混合4×100mRは最初の種目になるので事前に記入しておくを推奨する。

オーダー用紙の提出期限は競技開始1時間前とする。提出期限を過ぎたものは欠場とみなす。

(6)オーダー用紙は男子・男女混合リレーは黒書き、**女子は朱書きで記載**すること。

記載方法は選手名はプログラム記載順に、決勝の欄に組・レーン・走順を記載すること。

(7)マスクはトラック種目ではスタート準備まで、フィールド種目では試技開始前(待機中含む)まで着用すること。

(マスクを入れる袋は各自で用意すること)

3. 服装について

(1)アスリートビブスは胸・背部にしっかりと安全ピンなどで止めること。

(安全ピンは各自で用意すること)

(2)男女ともに競技にふさわしい服装で競技に臨むこと。

(3)スパイクシューズを使用する場合は9mm以下の全天候型陸上競技専用のピンを使用する。

(4)腰ナンバーは各自で用意すること。ない場合は1～9レーン分を1セット700円で斡旋する。

※10レーン以降は主催者側で用意する。

リレー種目における腰ナンバーは第4走者のみ貼付すること。

4. 練習会場等について

(1)競技場内での練習は指定区域で行い競技役員の指示に従うこと。特に投擲種目では公開練習で行うこと。

(2)トラックは周回競技(800m,1500m,4×100mR)以外の競技が行われている時はバックストレートを開放する。

(周回競技開始前に速やかにレーンから出ること)

5. トラック競技について

(1)スタートはイングリッシュコールとし、同じ競技者が2回不正スタートをしたときその競技者は失格となる。

(2)全レースタイムレースで行う。(予選・決勝を行わない)

(3)短距離種目では競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分のレーンを走ること。

(リレー種目はバトン受け渡し後、出発係によって安全が確認されたらレーンから出ること)

(4)リレー種目ではバトンパスが終わったら自分のレーンのマーキングテープを外すこと。

尚、マーキングテープは主催者側で用意する。

(5)800mで1組の人数が12名を超えた場合、グループスタートとする。

6.フィールド競技について

- (1)フィールド競技の試技は3回とする。ただし、コンバインド種目については2回までとする。
(コンバインド種目の走高跳は一つの高さに対して試技は2回とする)
- (2)走高跳のバーの上げ方は下記の通りとする。
(ただし、当日の天候などによりフィールド審判長の指示で変更もある)
男子 1m05 1m10 1m15 1m20 1m25 1m30 以下3cm
女子 1m00 1m05 1m10 1m15 1m20 1m25 以下3cm
※尚、練習では男女ともに90cmとする。
- (3)Jボール投については助走距離を15m以内とし、投げる方向はやり投と同じルールで行う。
Jボールを持ち込む場合は競技1時間前に検定を受けること。
検定に合格した者は競技が終了するまで持ち帰ることは出来ない。

7.競技場の入退場について

- (1)競技場への入場は係員の誘導に従うこと。競技者・競技役員以外は立ち入ることはできない。
- (2)日本陸連規則内シューズ規定(2020年度改定・第143条 TR5.13.3)競技用靴に関してはルール適用外とする。
- (3)表彰式は行わず、各自本部2階の所定の場所へ取りに行くこと。
※取り忘れの場合は郵送等の措置は行わないので必ず取りに来ること。
- (4)本競技会で優秀な成績をおさめた選手には最優秀選手章を授与することもある。
授与の際には放送で呼び出すので大会本部まで来ること。
- (5)各種目3位以上の選手にメダルを授与、8位までに賞状を授与する。尚、記録章の発行はしない。

8.感染症対策について

- (1)新型コロナウイルス感染拡大下での競技会のため小樽後志陸上競技協会ホームページ内「新型コロナウイルス対策の具体的な留意点」を遵守すること。
- (2)競技結果の掲示は原則行わない。競技会終了後に小樽後志陸上競技協会ホームページにて結果をアップする。

9. その他

- (1)ごみの処理についてはすべて持ち帰ること。
- (2)貴重品の管理は各チームごと責任をもって行うこと。
紛失物については競技会中は本部2階アナウンス席にて管理するが以降は大会本部にて管理する。
- (3)競技場内は禁煙(電子タバコ含む)なので喫煙は競技場外ですること。

10.競技場内案内図

